

主要内容

本号は12頁です

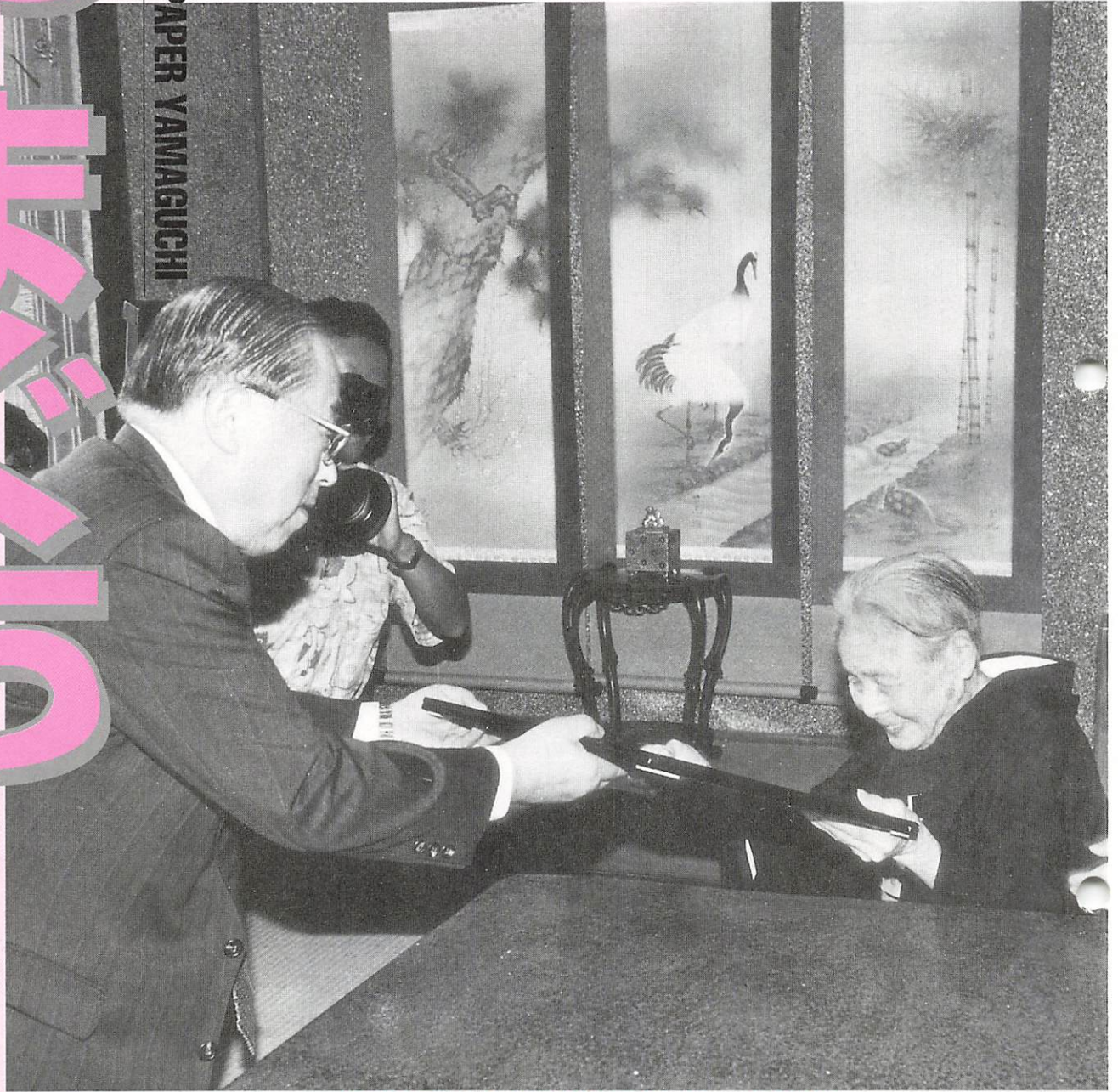
- 平成8年第3回市議会定例会
- 健康増進老人福祉大会
- まなぼうやまぐち'96

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/山口印刷工業株式会社

市民交通災害共済受付中

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
思いやりみんなですすめる交通安全
交通事故状況〈8月〉

- 発生件数 55 (累計 436 / 前年比 -62)
- 死亡者 2 (累計 3 / 前年比 -2)
- 負傷者 58 (累計 507 / 前年比 -29)



おめでとうございます 100歳

- 大野 アキさん(葵2丁目) 荒瀬 太郎さん(折本2丁目) 土蔵 みなさん(湯田温泉6丁目)
 徳田 静美さん(宮野下) 白石 ツルノさん(木町) 馬越 イソさん(下市町) 藤原 晋治さん(吉田)
 大原 茂樹さん(春日町) 家永 里一さん(秋穂二島) 松永 ムメさん(銭銭司) 西村 アヤヨさん(陶)

9/15
1996年No.1180

今年度、山口市で100歳を迎えられる方は11人。敬老の日を前にした9月2日に佐内市長、13日に健康福祉部長、同次長、高齢障害課長が、100歳到達者の方々にお祝い状と記念品の毛布を届けました。市長は葵二丁目の大野アキさんを訪問。「長生きのひけつは何ですか」と話しかけると、「かぜをひかんように、食べ物に気をつけています。ご飯もよくかんで食べています」とアキさんは答えられ、「市長さんも、お元気で頑張ってください」と、とてもお達者です。

平成8年第3回 山口市議会定例会 9月2日～18日



全議員で黙とう

議会の冒頭に、八月十日逝去された故山尾箕哉議員のご冥福を祈り議員全員が黙とうをささげ、山本成男議員から追悼の言葉が述べられました。故山尾箕哉議員（秋穂二島・五十六歳）は、昭和六十二年市議初当選、現在三期目で議会運営委員長、建設常任委員をつとめておられました。



平成八年第三回山口市議会定例会が九月二日開会、十八日までの会期で行われています。

この議会に上程した議案は、三億八千六百九十余万円の一一般会計補正予算案のほか、リサイクルプラザの管理運営などについて定める条例案など十四件です。補正の主なものは、佐山ハビテーション整備事業に伴う集中合併処理浄化槽設置工事費八千五百万円、来年一月のオープンに向けてのリサイクルプラザ運営費四千八百三十万円などです。

市政概況報告の要旨

〇―157対策

全国的に猛威をふるっている腸管出血性大腸菌感染症。県内では八月末現在、集団的な発生はないものの、患者・保菌者は二十名となつています。市内では八月二十八日、入院中の女性患者から病原性大腸菌〇―157が検出されましたが症状は軽いと伺っています。

県は、山口県腸管出血性大腸菌食中毒対策協議会を設置

し、各環境保健所における相談窓口の開設や、市町村及び保健所の担当課長会議等を開催されています。また、八月六日に、腸管出血性大腸菌感染症が伝染病に指定され、翌日には、山口県〇―157防疫対策本部が設置されました。本市でも、国・県の取り組みに速やかに対応し、先月以来、庁内連絡会議を三回開催、各所属間の情報交換、対策についての協議を行い、食中毒予防の啓発、保健センターにおける相談窓口の開設、保育園、学校等の衛生管理の徹底や施

設の改善などの予防対策を講じています。また、集団発生時に迅速に対応するため、山口県〇―157対策本部設置要綱を制定するとともに、医師会に集団発生時における休日及び夜間の診療体制の確保の了承をいただくなど防疫体制を整えました。

国立湯田温泉病院の統廃合に伴う後医療の確保の状況

昭和六十一年、国の国立療養所再編成方針が打ち出され、その計画の中で国立湯田温泉病院の国立療養所山陽荘病院への統廃合が発表されました。



市長佐内市行を説明案議および報告概況市政

田温泉病院は廃止の道しか残されないこととなり、本年三月市議会において「後医療の確保について国、県、市において万全の努力をされること」「現状の医療機能のほか、保健・福祉のサービスも提供できる施設」を要望する「国立湯田温泉病院の統廃合に伴う後医療の確保に対する要望決議」が可決されました。

これに対し、湯田温泉病院の地域に果たす役割の重要性から、山口市議会は存続を求める市民の請願を採択し、意見書決議を二回行い国に存続を求めてきました。

計画発表後十年を経過し国の統廃合の方針が変わらない状況の中、存続の方針のみにこだわらず、国以外の機関による後医療を考えなければ、湯

田温泉病院は廃止の道しか残されないこととなり、本年三月市議会において「後医療の確保について国、県、市において万全の努力をされること」「現状の医療機能のほか、保健・福祉のサービスも提供できる施設」を要望する「国立湯田温泉病院の統廃合に伴う後医療の確保に対する要望決議」が可決されました。

田温泉病院は廃止の道しか残されないこととなり、本年三月市議会において「後医療の確保について国、県、市において万全の努力をされること」「現状の医療機能のほか、保健・福祉のサービスも提供できる施設」を要望する「国立湯田温泉病院の統廃合に伴う後医療の確保に対する要望決議」が可決されました。

医療についての検討を要請していただきました。八月二十七日の済生会山口県支部臨時理事会で後医療の受託について審議され、一定の条件が整えば受託が可能である旨の回答をいただきました。

故山尾箕哉議員（秋穂二島・五十六歳）は、昭和六十二年市議初当選、現在三期目で議会運営委員長、建設常任委員をつとめておられました。

田温泉病院は廃止の道しか残されないこととなり、本年三月市議会において「後医療の確保について国、県、市において万全の努力をされること」「現状の医療機能のほか、保健・福祉のサービスも提供できる施設」を要望する「国立湯田温泉病院の統廃合に伴う後医療の確保に対する要望決議」が可決されました。

故山尾箕哉議員（秋穂二島・五十六歳）は、昭和六十二年市議初当選、現在三期目で議会運営委員長、建設常任委員をつとめておられました。

9月21日～30日

秋の交通安全健民運動

思いやりみんなですすめる交通安全

秋の交通安全健民運動が、九月二十一日から三十日までの十日間実施されます。交通事故は依然として増え続け、八年連続して一万人以上の方が全国で亡くなっています。

私たち一人ひとりが正しい交通ルールと交通マナーを身に付け、より安全で秩序正しい交通社会を確立しましょう。

交通安全市民パレード

- 日時 九月二十一日(土) 午前十一時～正午
- 場所 市役所～県庁～旧国道9号～山口駅～旧国道262号～県庁～市役所
- 内容 パトカーを先頭に軽トラックによる交通安全パレード

関係機関の代表者とガールスカウトによる街頭指導

- 日時 九月二十二日(日) 午後二時
- 場所 中市商店街～道場門前商店街
- 内容 中市・道場門前商店街で関係機関の代表者とガールスカウトによりマスコミ

高齢者交通安全推進員

委嘱式及び研修会 (北部地区)

- 日時 九月二十五日(水) 午前十時
- 場所 市役所第十・十一会議室
- 内容 高齢者の交通事故防止を図るため、各地区に推進員を設置

交通安全

街頭キャンペーン

- 日時 九月二十五日(水) 午後二時
- 場所 大内(山口IC下付近の県道)
- 日時 九月二十六日(木)



- 日時 九月二十五日(水) 午前十時～正午
- 場所 小郡町～阿知須町～秋穂町～山口市(名田島出張所)～小郡署

○内容 吉南地区ヤング交通安全リーダークラスが交通安全宣言文を読んで各町長へ手渡し、交通パレードをして回ります。

高齢者交通安全推進員

委嘱式及び研修会 (南部地区)

- 日時 九月二十七日(金) 午前十時
- 場所 平川出張所前(県道)
- 日時 九月二十七日(金) 午前十時
- 場所 宮野新橋(国道9号)
- 日時 九月二十七日(金) 午後二時
- 場所 仁保門前橋付近(県道)

秋の交通安全健民運動の重点目標

- ☆高齢者の交通事故防止
 - ☆シートベルトの着用の徹底
 - ☆スピードダウン運動の徹底
- 市では、秋の交通安全健民運動にあわせて、特に「幼児と高齢者の交通事故防止」を呼びかけることにしています。

一市三町

交通安全リレー宣言

山口市交通安全ゲートボール大会

- 日時 九月三十日(月) 午前八時三十分～ 午後三時
- 場所 旧山口県消防学校
- 内容 ゲートボールに交通安全のルールを取り入れ高齢者の交通安全意識を高める(各地区から1チーム出場予定)

私たちの交通安全

大内高芝長寿会
(山田邦定会長・会員六十一人)

毎年十二月十日ごろ老人クラブの例会で、市と山口警察署の職員を招き交通安全の勉強会を開催しています。十二年前に地区内でお年寄りの交通死亡事故があったのがこの会を始めたきっかけだということでした。

四十人以上が参加、交通安全の映画を見、警察署交通課の職員から交通事故が発生した時の状況を聞き、事故の恐ろしさを学んでいます。

このあと、市道(大内郵便局～水上橋間)約一キロメートルの空き缶、空きびんなどを回収して歩き、地域の美化にも取り組んでおられます。

山田会長は「この会を始め、地区内で大きな事故もありません。自転車で交差点を渡る時、必ず下りて歩いて渡るようになった。また、歩行者もほとんどが横断歩道を渡るようになり成果が出ています」と話されました。



謝られています。

今年、例年配る場所が工事中のため、小郡警察署に寄託され九月二十七日、嘉川の今坂である交通安全キャンペーンの日に地域交通安全活動推進委員協議会員約三十人により配られるそうです。

伊藤八重子代表・会員八人
手芸クラブ

昭和三十七年老人クラブ発足と同時に手芸クラブを結成し、毎月四・五回の集会を開き造花、人形、袋物などを作

って来られました。

昭和五十一年から二十二年間交通安全マスコット人形約二百個を作り、毎年鑄銭司の国道2号線沿いで春・秋の交通安全健民運動の初日に会員四人でドライバーに配り感

話し合い、手芸だけでなく社会のために尽くそうと始めたものです。ドライバーに渡した時「有難うございます。大事にしますよ。事故には気がいけます」と言われると嬉し

■老人福祉大会開催■

九月十五日は敬老の日。これに先立ち第三十回山口市健康増進老人福祉大会を山口市民会館で三日に開きました。老人クラブ演芸大会や作品展では、ふだんの活動の成果を発表。笑顔がいつぱいの一日となりました。この特集では、式典などの様子と、演芸大会出演者の日頃の練習をレポートします。



「私がお嫁さんになるまで、おじいちゃんも、おばあちゃんも、神奈川のおじいちゃんも、長生きをしてほしいと思います。皆さんも体に気をつけて、いつまでも長生きをしてください」と白石小学校一年生の杉浦博香ちゃんが敬老の言葉を発表しました。山口市、山口市社会福祉協議会、山口市老人クラブ連合会の主催で開かれた第三十回

山口市健康増進老人福祉大会会場の山口市民会館は千五百人の来場者で満員になりました。

佐内市長は「住み慣れたまちで、家で、安心して快適に暮らせる社会をぜひともつくっていかねばなりません」と主催者を代表してあいさつ。そして、宣言の決議が次のように行われました。

高齢化・長寿化の進展にともない、老人福祉をめぐる問題への対応はますます重要となっている。

われわれは、豊かな心と活力に満ちた長寿社会を実現するため、自らの健康を維持し、生活の向上に努めるとともに、地域の担い手として、老人の知識・技術・経験を生かし、社会活動に積極的に参加するとともに明るく住みよい山口市づくりに努める。本日の大会にあたり、これを宣言する。」

山口市老人クラブ連合会会長の波多野正保さんは「高齢者の豊富な知識や経験をなお一層、社会のためにいかすこ

輝くシルバー



健康相談(写真)や健康機器展示もありました

とが、健康の維持と生きがいにつながります。隠居ということではなく、いつまでも現役であってほしいですね。そして、二十一世紀に向けて、いろいろなことを引き継ぎ、語り続ける責任があります」とコメントを述べられました。さて、午後からは演芸大会。合唱、フォークダンス、舞踊、民謡、漫談、踊りと各老人クラブの会員が十五の出し物を披露されました。中には花東なども客席から寄せられるほどの盛り上がりよう。この日のために練習を重ねた皆さんの素晴らしい芸が、初秋の日をとっても楽しいものになりました。

表彰

老人福祉の向上と老人クラブ活動にそれぞれ貢献された皆さんがこの大会で表彰を受けられました。受賞者は次のとおりです。

- ミツエさん(大殿)▽岡本アサコさん(湯田)▽三輪謙祐さん(湯田)▽山崎忠夫さん(仁保)▽伊藤通さん(小鯖)▽竹田操さん(大内)▽宮原香都里さん(大内)▽江田保久さん(宮野)▽光永操さん(平川)▽鍵田シズエさん(平川)▽田中心一さん(大歳)▽末田三三さん(陶)▽宮崎チマ子さん(陶)▽磯部恒次さん(陶)▽友光正雄さん(鑄銭司)▽田中ミワさん(名田島)▽内田介三郎さん(秋徳二島)▽白井一男さん(嘉川)▽金本計助さん(嘉川)▽藤津一郎さん(嘉川)▽宮崎マサヨさん(佐山)

作品展・即売会

仁保第一長寿会、吉敷上東老人クラブ、大内青苔会、大内地区老人クラブ、山口秋穂園、ふしの学園、ひらきの里、鳴滝園の方々が大ホールロビーで手作りの品を展示、即売されました。大内青苔会の手芸部の皆さんは、タオルで作った手拭き、牛乳パックで作ったメカネ立て、手袋で作ったネコなどの作品を即売。「皆さんに喜んでもらえるのがうれしいですね」と大内青苔会の方は話されます。発売早々、売り切れの品も出ていました。会場に並べられた作品は、どれも心のこもった力作です。



演芸大会出演者

- 大殿地区老人クラブ合唱団▽仁保フォークダンスクラブ(フォークダンス)▽鑄銭司百寿会(舞踊)▽元町長寿会(民謡)▽福祉センター京枝会(民謡)▽小鯖フォークダンス虹の会(フォークダンス)▽嘉川長寿会(民謡)▽平川地区老人クラブ連合会(フォークダンス・漫談)▽大内青苔会(民謡)▽大内管内寿会(舞踊)▽陶日吉悠々クラブ(舞踊)▽名田島サンデー会(踊り)▽秋徳・高民踊りクラブ(舞踏)▽福祉センター京枝会(民謡)



鑄銭司百寿会 舞踊

ドーナツ板のレコードをブレイヤーにかけて、鑄銭司公民館に『男の純情』が流れ出しました。歌に合わせて舞われるのは鑄銭司百寿会の皆さん。この会は、代表の田中康子さんをはじめ、男性三人を含む六十歳から八十五歳までの会員十六人で構成されています。結成は昭和五十三年。現在、練習は毎月二回で、仕事を持つ方もいらっしゃるのので夜の八時から始められています。

会員の方々は、「しぐさが難しい」「歌詞を覚えて、意味を理解しないとならない」と一番から三番までの異なる振りに心をこめられ、「踊るとウキウキします。何もかも忘れて熱中します」と一生懸命。また「頭と体を使うので、健康に役立ちます」と若々しい笑顔です。



仁保フォークダンスクラブ

発足は平成六年四月。フォークダンス歴の長い藤水守さんをクラブ代表に現在の会員は三十八人。うち男性は九人。「私も、まさかこの年でダンスをするとは思わなかった。最初はちょっと抵抗感があるけど、やれば楽しい」と笑いながら話されるのは岡田寿仁保老人クラブ会長。

練習は毎月の第一・第三日曜日。講師は防府・フォークダンスの会の西山晋さんで、南部地区や平川でも教えていらっしやいます。「なじみの曲を選んで、運動量や踊りのスピードも考えます。フォークダンスの良さは、みんなが協力して一つの踊りになることです。踊りの輪の中で健康とコミュニケーションづくり。」「そっぽを向かんと、相手の方を見て踊ろうよ」そんな声も飛び交います。

大殿地区老人クラブ唱歌合唱団

「家に閉じこもっている人に出てきてほしかった」と合唱団の発足のきっかけを話される宮川安雄大殿地区老人クラブ会長。婦人部長の片岡文子さんも「去年の六月に結成したときは二十人も集まるかなって思っていたら一回目から五十四人も」とうなずかれます。現在の会員は男性九人を含む七十人で最高齢は八十八歳、月一回の定期練習が待ち遠しいくらいだそうです。



昔の歌を大切にしたいと、レパートリーは唱歌ばかりで二十曲、初の輪唱曲「ほろほろ」とにも挑戦中です。

「地区内がいい先生がいらっしやつて」と団員からたよりにされているのは講師の広島・エリザベト音楽大学助教授長峰佐和さん。「喜んで歌っていらっしやるのが一番いいことです」。

さあ、練習の始まりです。

「声が遠くまで届くように、しっかりと前を見て、背中を伸ばして、大きく口を開けて、そして笑顔で歌いましょう」長峰先生の言葉が人生へのアドバイスと重なって聞こえます。

平川地区老人クラブ連合会 光永シヅエさん 漫談



市民会館いっぱいのお客さんを爆笑させる光永シヅエさん。健康増進老人福祉大会の舞台は今年で十回目です。

ネタは時世に関すること。テレビ、ラジオ、新聞などでヒントを得て、こまめにメモをとっては面白い話を考えられています。

平川地区の婦人会長を務められていた昭和四十四年、山口県婦人教育福祉協会の十周年を祝って各婦人会長が芸をもち寄ったことが、漫談を始めたきっかけ。「踊りも歌も得意ではないので、自分ができることはなんだろうと想着、ネタを作ってみました」と当時を振り返られます。

漫談の難しいところは「立て板に水のようにしゃべらなければならぬこと」。寝ても覚めても暇を見つけては口に出して練習されています。

「人を喜ばすことが楽しみ」と光永さん。老人クラブなどで集った時にも一席頼まれ、日々の努力は、皆の明るい笑顔となって実っています。

元町長寿会 民踊

健康増進老人福祉大会での出し物のひとつは『日本列島100歳音頭』。「お年寄りも、こんなに元気に踊りましょう」ということなんです」と代表の大江奈代子さんは語られます。

湯田の老人憩いの家「寿泉荘」で、毎月二回の練習をされている元町長寿会の踊り上手十人。皆さんは「食べたり、飲んだり、おしゃべりしたりするのも楽しみます」「ワイワイガヤガヤやっています」と愉快に活動が続けられています。踊りも「美容と健康にいいですね」

「覚えるのは遅い、忘れるのは早い」「でも、じわじわといところだけが残りましした」と年季が入っています。

さて大会当日、長寿会の皆さんが元気に踊られると「あか抜けとるなあ」と観客の方。このことを会員の方に伝えたところ、「寿泉荘の温泉に入っていますから・・・」とやはり愉快な会です。





第3回山口市生涯学習推進大会

まなぼうやまぐち '96

9月28日（土） 9:30～15:00

湯田公民館・サンフレッシュ山口

生涯学習とは、人生を楽しく豊かに生きるために、文字どおり生涯にわたって学習することです。もちろんスポーツや文化活動、趣味、ボランティア活動なども含みます。こうした学習・活動の喜びや楽しさをみんなで体験しようというのが「第3回山口市生涯学習推進大会まなぼうやまぐち'96」なのです。会場を訪れ、いろいろなことを体験して、夢中になって楽しめるものを何か見つけてみませんか？

体験 有酸素運動（エアロビクス） ニュースポーツ教室

日ごろ運動する機会の少ないあなた！エアロビクスや健康体操などで思いきり体を動かしてみましょ。

★事前に申し込みが必要です。（定員20人）

インターネット体験

インターネットってなんじゃろ？と思っているあなた。この機会にぜひ体験してみてください。（パソコンを8台設置）

また、山口市がインターネットで発信する情報の内容について、いろいろな企画を提案してください。

地球にやさしい都市やまぐちをめざして

山口市のごみの現状、リサイクルについてなど、皆さんから出された環境に関する疑問にお答えします。この機会に、環境問題やごみ問題について今一度考えてみてはいかがでしょうか。また、空き缶・空きびんの分別収集についてのビデオも上映します。

カローリング、バンパープール、クロリティ、ゆだサンテニスなどのニュースポーツを楽しく体験してみませんか？

★事前に申し込みが必要です。（定員40人）



バンパープール

インディアカ初心者教室

インディアカのルールや競技方法を覚えて、初めての人も、経験ある人も楽しく遊んでみましょう。そして、新たな仲間づくりをしてみませんか？

★事前に申し込みが必要です。（定員40人）

体験発表「大腸ガン克服とこれからの健康」

矢野一三さん（小鯖）の大腸ガンを克服された貴重な体験と、これからの健康のあり方についての話を聞いて、健康づくりについて考えてみましょう。

★事前に申し込みが必要です。（定員20人）

スポーツの秋。さわやかな風を感じてみませんか？
平成8年度山口市健康体力づくり

さわやかサイクリング

期日 10月6日（日）

集合時間 午前8時30分 ※雨天中止

集合場所 井手ヶ原河川公園（旭通り二丁目）

対象 山口市在住または在勤の方100人（小学生以上）

参加料 無料（ただし当日、傷害保険料として1人50円徴収いたします）

コース 井手ヶ原河川公園（出発：9:00）→山口秋吉台公園自転車道→セミナーパーク（到着：12:00・施設見学・出発：14:00）→山口秋吉台公園自転車道→井手ヶ原河川公園（到着：17:00）

携行品 自転車・昼食・水筒・タオル・帽子など

その他 サイクリングのできる服装で参加してください。

参加賞があります。

サイクリング協会によるアドバイスおよび自転車の点検が行われます。

申し込み 山口市教育委員会体育課（22-4111）まで電話でお申し込みください。締切9月30日（月）

西東鳳凰山縦走ハイキング

期日 10月13日（日）

集合時間 午前9時20分 ※雨天中止

集合場所 山口市役所玄関前

対象 山口市在住または在勤の方130人（小学生以上）

参加料 無料（ただし当日、傷害保険料として1人50円徴収いたします）

コース 市役所玄関前9:30（バスで移動）→登山口（吉敷畑）→西鳳凰山山頂11:10～12:10→東鳳凰山山頂14:00～14:30→登山口（天花畑）→（バスで移動）市役所15:45

携行品 昼食・水筒・タオル・手袋など

その他 登山のできる服装で参加してください。

参加賞があります。

申し込み 山口市教育委員会体育課（22-4111）まで電話でお申し込みください。締切10月11日（金）

モニター短信

きたる9月28日(土)、湯田公民館で‘柳家小満ん’による古典落語の独演会が催されます。

これまで湯田公民館・婦人学級講座を企画してきた8人の女性が集まってグループを結成しました。そのグループ「スパイスY」による初めての企画が実現したものです。

独演会は、山口市が行う「生涯学習推進大会 まなぼうやまぐち’96」の中の‘おもしろ講座’として、同日同所で開かれますが、住民が参加できた嬉しい一例として、今後も続いていくことを望んでいます。

湯田地区 広報広聴モニター 内山久美子さん



柳家小満ん独演会

先生の落語を聞いて、大いに笑ってみませんか?入場料は300円(前売りのみ。当日券はありません)。チケットに関する問い合わせは湯田公民館(☎22-8218)まで。

食生活を見直してみよう

自分自身の日ごろの食生活を見直し、健康づくりについて考えてみませんか?栄養士による説明、健康相談、体脂肪・血圧測定、健康クイズなど、いろんなコーナーがあります。

情報展示コーナー

- ◎狭い道路に対する補助制度など(まちづくり)
- ◎各地区公民館の活動紹介(地域づくり)
- ◎隣保館の活動内容紹介・ビデオの上映(ふれあいの場づくり)

大古本市コーナー

公民館などから集めた古本を1人3冊まで無料で配布します。思わぬ掘り出し物に出会えるかも。

手作りおもちゃなどのコーナー

山口おやこ劇場による、手作りおもちゃの展示・即売、喫茶コーナーなど。

やまぐちスーパーナイトウォーク

9月27日(金)19:00~9月28日(土)8:00

最長約36.2kmのコースを、助け合いながら歩くナイトウォークにチャレンジしてみませんか。そして、参加者同士で励ましあったりして連帯感を深めましょう。体力に自信のある方なら、どなたでも参加できます。

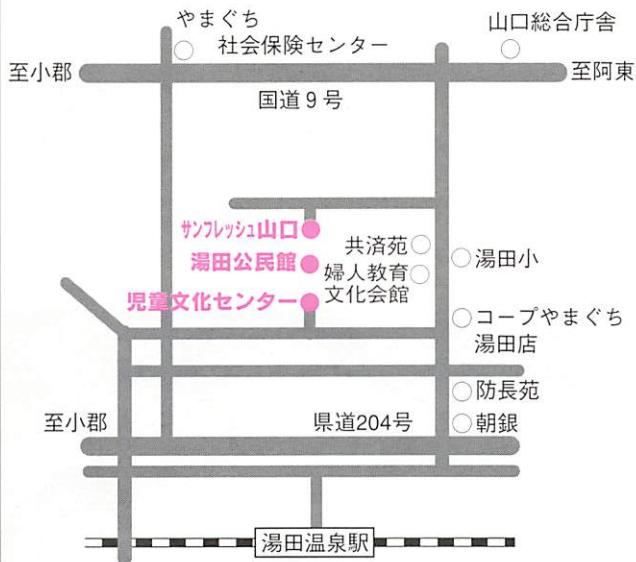
コース:湯田公民館→維新公園→上郷駅→小郡駅→嘉川公民館→佐山公民館→周防大橋→二島公民館→名田島公民館

★チケットに関する問い合わせは各公民館へ。(定員100人、参加料500円)

各コーナーへの申し込みや、まなぼうやまぐち’96に関する問い合わせは、市教育委員会生涯学習課(☎22-4111)まで

※なお、申し込みが必要なものについては、すでに受付が始まっていますので、定員に達している場合はご了承ください。

会場案内図



開放施設名	開放時間	利用内容
維新公園陸上競技場	午前9時~午後1時	第10回維新公園むかで競走選手権大会 市スポーツ少年団交歓大会の部 (9月25日までに少年団本部(市体育課内)へ申し込み)
維新公園第二球技場・補助競技場	午前9時~午後4時	スポーツ少年団サッカー交歓大会(4年生)
維新公園テニスコート	午前9時~午後4時	硬式テニス相談(自由参加) ソフトテニス初心者教室(自由参加)
スポーツ文化センター・アリーナ・レクチャールーム	午前9時~午後5時	第11回地区対抗男子バレーボール大会
スポーツ文化センター武道館	午後2時~午後5時	第2回スポーツ少年団剣道錬成会(問合先・市剣道連盟 藤田道夫☎23-6678)
県体育館	午前9時30分~午後4時30分	市民バスケットボール教室(問合先 市バスケットボール協会事務局 中川浩行☎23-2000)
サンフレッシュ山口	午前9時~正午 午後1時~午後4時	市民インディアカフェア(自由参加) ソフトバレーボール教室(自由参加)
市民球場 山口市スポーツの森第二球場	午前9時~午後4時	軟式野球未登録チーム・グループの利用(10月3日までに市体育課へ申し込み・メンバー表提出 代表者会議 10月4日午後4時~市役所)
山口県弓道場	午前9時~午後4時	1日弓道教室 受講料1000円(はがきに住所・氏名・電話番号を明記の上、山口市宮野上2866-3 吉松方 山口地区弓道連盟事務局☎23-6678まで(10月5日必着))

開放施設名	開放時間	利用内容
良城小学校体育館	午前9時~午後3時	バドミントン教室(自由参加)
南部運動広場球技場	午前9時~午後4時	第26回体力づくり330歳ソフトボール大会(嘉川)
南部運動広場庭球場	午前9時~午後4時	当日申し込み順(使用時間は原則として1時間)
亀山公園庭球場	午前9時~午後6時	当日申し込み順(使用時間は原則として1時間)
榎野川運動公園	午前9時~午後4時	自由利用(芝サッカーグラウンドを除く・使用時間は原則として1時間)
榎野川運動公園芝サッカーグラウンド 維新公園ラグビー・サッカー場	午前9時~午後4時	サッカー未登録チーム、グループの利用(10月3日までに市体育課へ申し込み・メンバー表提出 代表者会議 10月4日午後2時~市役所)
榎野川慶正土河川公園	午前9時~午後4時	自由利用(使用時間は原則として1時間)
市民柔剣道場(古熊)	午前9時~午後4時	柔道、剣道など(自由利用)
野外活動広場(小瀬正田山)	午前9時~午後4時	フィールドアスレチック(自由利用)
山口南総合センター運動広場(名田島)	午前9時~午後5時	第26回体力づくり330歳ソフトボール大会
山口南総合センター体育館	午前9時~午後3時	卓球初心者教室(自由参加)
山口南総合センターテニスコート	午前9時~午後4時	当日申し込み順(使用時間は原則として1時間)

十月十日(体育の日) 市民スポーツデー
開放施設別利用内容表

「動くふるさと教室 初めての山口」開催

市営バスに乗って市内の施設を見学する「動くふるさと教室 初めての山口」を8月25日に開催しました。「動くふるさと教室」は毎年、秋に実施しています。今回はこれに加え、引っ越して来られてまだあまり山口市をご存じでない方などに新しいふるさとをもっと知っていただくよう企画。家族づれなどの参加者は、山口市スポーツの森、山口ふるさと伝承総合センター、中原中也記念館、サンフレッシュ山口、鑄銭司郷土館などを訪れ、それぞれの施設や山口市のことを学ばれました。



みんなでスポーツの秋 市民体育大会

秋風の吹く9月1日、維新百年記念公園を中心に第33回市民体育大会が開催されました。熱戦が繰り広げられたのは、陸上などの16地区対抗競技、ニュースポーツなどのオープン競技、サッカーなどのスポーツ少年団競技。個人で参加できるオープン競技は今年から加わったものです。また、大会を盛り上げ、皆さんの目標になるようにとスポーツに功績のあった方を1日大会会長として今回から迎えました。初代は、アトランタパラリンピックに出場された名田島在住の田中秀夫さん。田中さんは「オープン競技も行われ、より多くの人たちが参加できてよかったと思います」と感想を話されました。この日、大会でスポーツを楽しんだ市民は2500人です。

伝統の腰輪踊

県無形民俗文化財に指定されている陶の腰輪踊が、8月28日に奉納されました。この踊りは、八雲神社の風鎮祭で毎年この日に行われており、踊り手の腰に御幣を下げた竹の輪をつけて踊ることからこのような名前がついています。あいにく雨が降ったため、今年の本殿の中で踊られましたが、郷土・郷下地区の人たちの手によって、400年以上変わらない乾いた鉦の音と太鼓の軽快な音が、境内に響き渡りました。また、御幣を馬小屋の前に下げると馬が病気をしないという言い伝えがあり、縁起がいいと多くの人が持ち帰っていました。



るりがくえん 盛大に創立40周年記念式典

社会福祉法人・るりがくえん(村上修好園長)の創立40周年・法人化25周年記念式典が9月1日、山口南総合センターで盛大に開催されました。「るりがくえん」は昭和31年に鰐石橋の近くに通園教育施設としてスタート。昭和38年に現在の鑄銭司に移転したのを機に成人収容施設を作り、さらに昭和46年社会福祉法人になったことから通勤寮、青年寮など施設の充実を図り、120人を収容する総合福祉施設になったものです。式典は関係物故者追悼法要から始まり、野原清司理事長のあいさつや県知事、市長など来賓の祝辞の後、永年勤続者の表彰などがあり、最後に村上園長(写真)が「るりがくえんを皆さんに支えていただいて今日があります。心から感謝しています」と謝辞を述べました。



公州市のテレビ局佐内市長を取材

9月4日、韓国のテレビ局、KBS公州放送局の山口市取材団が市役所を訪れ、佐内市長の執務風景やインタビューなどを撮影しました。

KBSでは地方自治特集番組作成のため、8月30日から山口入りして取材を行い、最終日のこの日、市長を訪問。インタビューでは「若者定住のための施策は？」「商店街の問題は？」などさまざまな質問が出され、市長はそれらに丁寧に答えていました。

「林業まつり」親子連れでにぎわう

8月24日、大内長野にある山口森林ふれあいセンターで林業まつりが催されました。

山口市森林組合と市林務水産課が市民の皆さんに、林業に対する理解を深めてもらおうと開いたもの。会場では、木工製作・ろくろの実演のほか、アユのつかみどりなども行われ、たくさんの人でにぎわいました。なかでも一番人気が高かったのは、自分でスギの板を切って本棚などをつくる木工細工コーナー。夏休みが終わりに近いとあって、多くの子どもたちが夏休みの宿題をかねて工作に挑戦していました。



全国交通安全キャラバン隊来山

「みんなですすめる交通安全」全国キャラバン隊が8月23日市役所を訪れました。これは、(社)全国交通安全母の会が交通事故防止と交通安全教育の普及浸透のため、日本全国でキャラバン隊活動を展開するもの。

キャラバン隊は、総務庁長官からのメッセージを佐内市長に伝達し、交通安全対策について協力を要請しました。

造園技師をパンプローナ市へ派遣

姉妹都市のスペイン・パンプローナ市に建設中の日本庭園「山口庭園」の造園技術指導に派遣される技師6人が、9月3日、佐内市長を表敬訪問されました。庭園は姉妹都市締結15周年を記念して、作られることになったもので技師の派遣は3回目。団長の岡本薫さんは「少しでもいい庭園ができるよう、指導して帰りたい」と抱負を話されました。



防災のための講演会

9月1日は防災の日。防災訓練の一環として、9月2日、市役所で防災講演会が開かれました（主催：市自治会連合会山口市）。講師は、日本災害救助ボランティアネットワークの伊永勉代表。伊永さんは阪神・淡路大震災での体験をもとに「災害時における行政と防災ボランティアの連携」というテーマで話されました。参加した自治会連合会の各地区代表者や市防災会議幹事職員は、緊急時の対応やこれからの防災のあり方について学びました。

大内文化が甦る染色教室

- 日時 10月16日～平成9年3月19日までの第1・3水曜日、午後1時30分～3時30分(1月は第5水曜日のみ)
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12)
- 内容 染色文化や染色技法を学びながら、大内菱の文様のある「ふくさ」や「テーブルセンター」を創作する
- 講師 藤木律子先生
- 教材費 8,000円
- 募集人員 20人(先着順)
- 申し込み 9月18日から山口ふるさと伝承総合センター(☎28-3333)へ

ワープロ講習会

- 日時 10月14日(月)～11月8日(金)、午前10時～午後3時
- 場所 山口障害者職業センター
- 対象 就職を目指す障害者の方で、初心者
- 受講料 無料
- 申し込み 山口障害者職業センター(防府市岡村町3-1 ☎0835-21-0520)へ(土・日曜日、祝日は休み)

手織教室(初心者)

- 日時 10月18日～平成9年3月21日までの第1・3金曜日、午前10時～正午
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12)
- 内容 仁保産の羊毛を染色し、糸を紡ぎ、卓上織り機を使って手さげ袋や小物入れを作る
- 講師 藤木律子先生
- 教材費 8,000円
- 募集人員 20人(先着順)
- 申し込み 9月18日から山口ふるさと伝承総合センター(☎28-3333)へ

ホームヘルパー3級対応コース

- 日時 10月15日～12月17日のうち12日間、午前9時～午後3時
- 場所 山口市働く婦人の家(湯田温泉五丁目1-1)
- 内容 ホームヘルパー3級コース過程の実技および講義
- 受講料 無料(テキスト代2,250円)
- 募集人員 20人(先着順)
- 申し込み 10月10日までに山口市働く婦人の家(☎21-1929)へ

生涯学習ネットワーク研究会 生き方 再発見

- 場所 山口県婦人教育文化会館(湯田温泉五丁目1-1)
- 内容 10月19日(土)午前10時20分～講演『「女らしさ」「男らしさ」から『自分らしさ』の時代へ』・テーマ別提言発表(分科会)「子育て支援について」「高齢社会 生きがいある暮らしとは」「男女共生社会に向けて」「政策決定の場への参画」「地域活動におけるリーダーとは」・懇親会
- 10月20日(日)午前10時～シンポジウム「生き方 再発見～支えあって、そして個もあって～」
- 参加料 500円
- 申込締切 9月25日
- 問い合わせ レディースエコー事務局(大手町2-18/山口県生涯教育センター内 ☎23-7502)へ

自衛官募集

- 募集種目 防衛大学生、防衛医科大学生、看護学生など
- 応募資格 高卒(見込み)で21歳未満の人。ただし看護学生は22歳未満の女子
- 受付期間 9月17日～10月15日
- 問い合わせ 自衛隊山口募集案内所(☎25-8231)へ

びっく^{くり}料理コンクール

市国際交流室では、姉妹都市・韓国公州市の名産である「栗」を使った料理コンクールを実施します。あなたのアイディア料理で、公州市民と交流しませんか?

- 応募資格 国際交流に興味のある市民(アマチュアに限る。料理は未発表のもの)
- 応募方法 A4サイズ用紙に住所・氏名・年齢・電話番号・料理のネーミング・材料(2～4人分)・作り方・イラスト(写真可)を記入のうえ、作文「国際交流について思うこと」(200～400字程度)を添付し、郵送
- 締め切り 9月30日(必着)
- 応募先 市総務課国際交流室(亀山町2-1 ☎22-4111)へ
- ※書類審査・10月8日の2次審査を経て入賞者4名を決定し、10月24日から4日間、友好訪問団として姉妹都市公州市へ派遣します。



TPOマナー講座

- 日時 10月5・12・26日・11月2・9日の土曜日、午前10時～正午
- 場所 山口市働く婦人の家
- 内容 「オフィスで外出先ですてきな女性に」「あたらしい着こなしで」「喜ばれるプレゼント選び」「TPOに合わせたメーカーキャップ」「ちょっとしたことでもセンス美人」
- 受講料 無料
- 募集人員 30人(多数の場合抽選)
- 申し込み 往復はがきに氏名・住所・電話番号・年齢・職業の有無・託児の有無(1回につき300円)・講座名を記入のうえ、9月27日までに山口市働く婦人の家(湯田温泉五丁目1-1 ☎22-2792)へ

同和問題を考える



同和地区の実態や国民の同和問題についての意識等にかかわる調査(平成五年実施)結果が、このほど山口県版としてまとめて発表されました。報告書の数字を見ながら、いくらか考えてみましょう。

「家柄や血筋をどう考えますか」

—同和地区実態把握等調査報告書から—

啓発(講演会、研修会、映画会、広報等)はどのようにすればよいと思えますか—に対しては、「積極的に行うべき」が二・三%で、八割近くの人が「ほどほどにすべき」、「あまりやらない方がよい」、「やるべきでない」と答えています。

このように回答の消極的な傾向は同和地区の内外に共通していますが、なかには自覚の足りない反応とともに、根深く残る差別の実態に未だ解決の展望が見いだせない同和地区の人々の苦悩やあきらめの感情が含まれていると思われまます。

「同和問題の解決は国民的課題」として取り組まれて四半世紀になりました。けれども、この調査結果にも明らかのように、差別意識はまだまだぬぐい去られていません。一層効果的な教育・啓発活動への取り組みが望まれます。

「なりゆきにまかせるよりしかたがない」(二二・五%)、「誰かしかるべき人が解決してくれると思う」(二一・二%)という答え。これに「よく考えていない」との答えを加えると、同和問題にはかわりを持たずとしない人が五割にのぼります。

いよいよ秋本番—結婚のシーズンでもあります。「うちは士族の出だぞ!」などと言っている人はいないはず。いつまでも家柄や血筋にこだわって若人の将来を閉ざすことのないように努めましょう。

催し物とお知らせ

第22回陶芸習作展

- 日時 9月27日(金)～29日(日)、午前9時～午後4時(29日は午後3時まで)
- 場所 山口ふれあい館展示ホール(宮野上1222)
- 内容 会員94人の習作展示約280点、チャリティーバザー約750点
- 問い合わせ 山口ふれあい館(☎23-3351)へ

県立大学公開講座 「長寿社会と看護の役割」

- 日時 10月11日～11月8日の毎週金曜日、午後6時～7時30分
- 場所 山口県立大学看護学部(新キャンパス)大講義室
- 受講料 無料
- 申し込み はがきまたはファクスに住所・氏名・電話番号を記入のうえ、9月20日までに山口県立大学看護学部「公開講座」係(桜島三丁目2-1/ファクス28-2251)へ
- ※1日だけの受講も受け付けます。

電話加入権の公売

- 市では、市税・国民健康保険料の滞納により差し押さえた電話加入権を入札により公売します。
- 日時 9月30日(月)午前9時40分から
 - 場所 市役所2階第3会議室
 - 持参するもの 印鑑・身分証明書(運転免許証など)・入札予定金(50,000円以上・消費税別途)
 - ※本人以外の方が入札する場合は、委任状が必要です。
 - 公売する電話加入権 3件
 - 問い合わせ 市収納課(☎22-4111)へ
 - ※市税等の納入により、当日公売を中止する場合があります。



10月1日は 事業所・企業統計調査

10月1日、全国一斉に事業所・企業統計調査が行われます。これは、個人経営の農林漁業(農林漁家)を除くすべての事業所が対象となります。調査の結果は、産業・従業者規模などの構造を明らかにし、産業・経済施策の立案・評価・将来展望などの基礎資料として幅広く利用されます。

9月下旬から調査員が事業所ごとに調査票を配布します。住みよく安心できる社会を築くため、事業所の方々のご理解・ご協力をお願いします。

○問い合わせ 市広報聴課統計担当(☎22-4111)へ

休眠組合の整理について

平成8年10月1日を基準に、さかのぼって3年間、行政庁への届出、許認可申請などを1度も行っていない事業協同組合などを対象に、休眠組合の整理(解散命令など)が実施されます。

実際には活動していながら、必要な届出を怠っている事業協同組合などは、至急行政庁への諸手続を行ってください。

- 対象 事業協同組合、協同組合連合会、企業組合、協業組合、商工組合
- 問い合わせ 県中小企業課(☎33-3185)または山口県中小企業団体中央会(中央四丁目5-16☎22-2606)へ

行政書士110番

- 開設日時 10月1日(火)～3日(木)、午前10～午後4時
- 相談窓口 山口県行政書士会(駅通り二丁目4-17/山口地方裁判所前)
- フリーダイヤル ☎0120-24-5058
- 料金 無料

司法書士無料法律相談

- 無料法律相談
- 日時 10月5日(土)午前9時～午後4時
- 場所 山口県司合同会館(駅通り二丁目9-15)
- 司法書士テレホン無料相談
- 日時 10月4日(金)・5日(土)、午前9時～午後5時
- 電話番号 フリーダイヤル ☎0120-340-260(山口県司法書士会)

映画「5等になりたい」

- 日時 9月21日(土)午後2時～、4時30分～、7時～
- 場所 山口県教育会館ホール(大手町)
- 内容 深刻な社会問題となっている「いじめ」をテーマにしたアニメ映画
- 入場料 800円(当日990円)
- 問い合わせ 「5等になりたい」県実行委員会(☎25-2651)へ

募集コーナー

能面製作教室

- 日時 10月14日～平成9年9月までの毎月第2・4月曜日、午後7時から
- 場所 野田神社能楽堂楽屋
- 講師 矢次李忠氏(能面師)
- 料金 入会金:5,000円、受講料:月額5,000円(材料費などは自己負担)
- 募集人員 15人
- 申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、9月24日までに山口能楽堂運営委員会(野田831☎22-0666)へ
- ※9月30日(月)午後7時から、説明会を開催します。

10月の不燃物収集日

1日(火)	嘉川
2日(水)	下金古曾・久保小路・新馬場・銭湯小路・相物小路・木町・大市諸願・松の木町
3日(木)	佐山
4日(金)	陶・鑄銭司
7日(月)	名田島・秋穂二島
8日(火)	堂の前・道祖町・三和町・西滝
9日(水)	大内
11日(金)	今道・大附・西朝倉・西惣太夫・角下市町
14日(月)	熊野
15日(火)	野田・大殿大路・中市・下堅中下・八幡馬場・天花・門政寺・田町・一本松・元町
16日(水)	米屋町・御局小路・荒高・天神通り・上堅小路・太刀売・上古熊・古熊・東滝・湯屋町
17日(木)	平川・新橋・西門前
18日(金)	仁保
21日(月)	石観音・元町西・清水・中讃井
22日(火)	小鯖
23日(水)	吉敷
24日(木)	下堅上・東糸米・東白石・今市・上後河原・中後河原・下後河原
25日(金)	宮野
28日(月)	(上・中・下)道場門前・鰐石・西白石・西糸米・前町
29日(火)	今小路・新天街・新道・新町・新丁・早間田・中河原・竜王町
30日(水)	大蔵
31日(木)	東朝倉・東惣太夫・朝倉中央・上金古曾

編集後記

▽今月十五日は「敬老の日」とともに、この日から「老人保健福祉週間」が始まります。

▽本市は、現在六十五歳以上の高齢者の人口に占める割合は一六・一パーセント(平成七年度)となっており、この十年間に三・三パーセントの増加となり、急速に高齢化が進んでいます。このような社会背景のもと、活力あふれるすこやかな長寿社会を目指して、福祉の面のみならず、教育・文化、生活環境の整備など、多くの施策が講じられています。

市民無料法律相談

○日時 9月25日(水)午後1時半(1時受付開始)

○場所 白石公民館

○相談内容 日常生活での法律の問題に関すること

○相談員 弁護士

○問い合わせ 市広報聴課市民相談室(☎22-4111)

書など)を持参してください。

※行政相談は、市民相談室、行政監察事務所(☎22-11590)で常時受け付けています。

※ご相談に際しては、詳しい書類(登記、契約

健康コーナー

乳幼児特別クリニック

- 期日 10月7日(月)
- 受付時間 午後1時～1時30分
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 発育・発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ(予約制)

高齢者健康づくり教室

- 日時 10月29日・11月26日・12月24日・平成9年1月28日・2月25日・3月18日、午後1時30分～4時
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 内容 軽運動やレクリエーション
- 対象 おおむね60歳以上の方で、通所可能な方
- ※病院にかかっている方は、主治医の許可を得てください。
- 募集人員 約20人
- 料金 無料
- 申し込み 10月15日までに市保健センター(健康増進課☎21-2666)へ

生ポリオワクチンの接種

- 対象 生後3か月～90か月未満の乳幼児
- ・1回目の人: まだ生ポリオワクチンを受けたことのない乳幼児
- ・2回目の人: 今までに1回のみ生ポリオワクチンを受けて、その後受けていない乳幼児
- 料金 無料(母子健康手帳・体温計持参)
- 問い合わせ 市保健センター(健康増進課☎21-2666)へ
- ※市保健センターでの接種のみ予約制です。事前に電話で申し込んでください。

期 日	場 所	受付時間
10月22日(火)	市保健センター	13:30～14:30
10月23日(水)	市保健センター	13:30～14:30
10月29日(火)	湯田公民館	13:30～14:30
10月30日(水)	大殿公民館	13:30～14:30
10月31日(木)	平川公民館	13:30～14:30
11月1日(金)	大歳公民館	13:30～14:30
11月6日(水)	仁保公民館 小鯖公民館	13:00～13:20 14:30～14:50
11月7日(木)	大内公民館	13:30～14:30
11月8日(金)	宮野公民館	13:00～14:00
11月12日(火)	吉敷公民館	13:30～14:30
11月13日(水)	市保健センター	13:30～14:30
11月14日(木)	陶公民館 鑄銭司公民館	13:20～13:40 14:30～14:50
11月15日(金)	二島公民館 南総合センター	13:20～13:40 14:30～14:50
11月19日(火)	佐山公民館 嘉川公民館	13:10～13:30 14:30～14:50

胃がん検診(個別)

- 個別胃がん検診を指定医療機関で実施します。前もって医療機関に予約し、受診時間を確かめ、受診の際には必ず事前に送付している受診票(はがき)を持参してください。
- 受診票のない人は、市保健センターへご連絡ください。
- 実施期間 10月1日～31日まで(月・土曜日を除く診療時間内)

- 対象者 40歳以上の市民(妊婦および胃の手術後の人は除く)
- 料金 2,000円(70歳以上および生活保護、市民税非課税世帯の人は無料)
- 問い合わせ 市保健センター(健康増進課☎21-2666)へ
- ※受診前は食事・たばこ・水・薬など一切口にしないでください。

医 療 機 関 名	電 話 番 号
青山 消化器内科	23-1577
赤 川 医 院	22-0299
尼 崎 内 科	22-1771
安 藤 医 院	29-0026
安藤 消化器内科	33-0500
阿 武 内 科	22-7120
あんの循環器内科	24-1151
池 田 内 科	22-1049
丘 病 院	25-1100
奥田胃腸科内科	25-2188
おごし 医 院	22-9777
香 川 内 科	21-1700
カワノ 医 院	22-3464
国 近 内 科	22-0822
神 徳 内 科	24-3780
鴻 城 医 院	22-0165
国立湯田温泉病院	22-0374
斉藤 外科眼科	24-3550
佐々木外科病院	23-8811
柴 田 病 院	27-2800
清 水 内 科	25-2288
すずぎ内科クリニック	20-7600
田 中 内 科	27-5020
田 村 外 科	22-7527
縄 田 医 院	22-0149
野瀬内科小児科	27-2655

医 療 機 関 名	電 話 番 号
のむら内科胃腸科	28-7878
林 外 科	22-0139
原田内科胃腸科	23-2344
藤 原 内 科	23-5517
牧 野 医 院	22-0885
みほりクリニック	24-8031
本 永 内 科	25-7001
山 縣 医 院	22-0206
山 口 病 院	22-1191
吉野内科循環器科	32-1222
相 川 医 院	山口86-2177
阿知須 共立病院	宇部65-2200
阿知須 同仁病院	宇部65-2130
岩崎クリニック	小郡73-0637
岡 村 医 院	小郡73-2053
小郡第一総合病院	小郡72-0333
河 端 内 科	小郡72-3820
小 林 外 科	小郡73-1515
田 中 内 科	小郡72-2325
たむら 医 院	山口89-4480
田 村 内 科	山口89-4749
利重クリニック	山口89-2515
林 病 院	小郡72-0411
三 隅 外 科	小郡72-1003
村 田 外 科	小郡72-7100
山口総合健診センター	小郡72-4325

第10回

山口市ふれあい健康まつり

- 日時 10月10日(木) 午前10時～午後3時
- 場所 山口県教育会館、山口県社会福祉会館(大手町)
- 内容 講演「笑いと人生」三遊亭圓歌師匠、健康相談、血圧測定など
- 問い合わせ 市保健センター(健康増進課☎21-2666)へ

女性のためのヘルスチェック

- ～振り返ろうよ、自分の健康!～
- 対象 18～39歳までの女性市民
- 募集人員 80人(先着順)
- 料金 無料
- 申し込み 10月4日までに市保健センター(健康増進課☎21-2666)へ
- ※1回目は血液検査がありますので朝食を取らずにおこしてください。
- ※11月にも同講座を予定しています。

回	月 日	内 容
1	10月21日(月) 午前9時～	健康チェック(問診・聴打診・血圧測定・血液検査・尿検査・身体計測・体脂肪計測)健康パネルの展示説明ほか
2	11月19日(火) 午前9時30分～	健康チェックの結果説明～結果から始める健康づくり～(必要な方には個別相談あり)

催し物とお知らせ

心身障害児の療育相談

- 日時 10月17日(木) 午後1時～4時30分
- 場所 山口県身体障害者福祉センター(八幡馬場36-1)
- 対象 心身に障害を持つ(疑いも含む)乳幼児とその保護者
- 相談担当者 小児科、整形外科、精神科の医師ほか関係者
- 持参品 母子健康手帳
- 問い合わせ 市高齢障害課(☎22-4111)へ

～科学・未来・夢～ 21世紀の科学に向かって

- 日時 10月3日(木) 午後6時30分～8時
- 場所 山口県教育会館大ホール(大手町)
- 講師 日本物理学会会長・慶應義塾大学理工学部教授 米沢富美子先生
- 入場料 無料
- 問い合わせ 山口大学理学部(☎33-5675)へ